

# 指定管理者評価シート

事業名	公園管理費	所管課(電話番号)	手稲区土木部維持管理課(681-4011)
-----	-------	-----------	-----------------------

## I 基本情報

1 施設の概要			
名称	①前田森林公園 ②山口緑地 ③星置公園 ④明日風公園	所在地	①手稲区手稲前田591外 ②手稲区手稲山口582外 ③手稲区星置2条1丁目 ④手稲区明日風2丁目
告示年月日	①昭和62年8月1日 ②平成11年3月31日 ③平成1年3月31日 ④平成22年3月31日	面積	①597,258㎡ ②444,280㎡ ③61,800㎡ ④47,569㎡
公園種別	①総合公園 ②都市緑地 ③④地区公園		
目的	都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること。		
事業概要	上記公園の維持管理及び運営(園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務)		
主要施設	①カナル、壁泉、展望ラウンジ、野球場、球技場、パークゴルフ場他 ②パークゴルフ場(72ホール)、駐車場(380台、身障者9台)、クラブハウス、管理棟 ③テニスコート、野球場 ④テニスコート、パークゴルフ場、徒渉池		
2 指定管理者			
名称	公園緑化協会・ていねグリーンコンソーシアム((公財)札幌市公園緑化協会(代表者)、(株)スペース・デザイン工業、マルミプラス(株)、(株)横山造園)		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
募集方法	公募		
	非公募の場合、その理由		
指定単位	施設数: 4		
	複数施設を一括指定の場合、その理由: ①公園管理事務所を有しない公園と有する公園をグループ化し、公園管理上の支障をなくす。②公園管理上の経費及び効率化(環境負荷の低減等)の面から、比較的近接している公園をグループ化した。		
業務の範囲	公園維持管理業務、有料公園施設(野球場、球技場、テニスコート、パークゴルフ場)運営(利用料金制度)、緑化普及啓発業務		
3 評価単位			
	施設数: 4		
	複数施設を一括評価の場合、その理由: 同一の指定管理者で維持管理しているため。		

## II 令和元年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価
1 業務の要求水準達成度			
(1) 統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>前田森林公園、山口緑地、星置公園、明日風公園においては、以下の基本方針に基づき管理運営にあたった。</p> <p>【1】平等・公平な利用の機会を確保し、公共の福祉増進の場としての利用効果を高める。</p> <p>【2】関係法令・条例等を遵守し、利用者や市民の声の反映に努め、開かれた管理運営による、安全で安心、快適な利用環境を提供する。</p> <p>【3】資源・施設の長寿命化を念頭に置き、効率的な管理運営による経費削減を図り、安定した質の高いサービスを提供する。</p> <p>【4】コミュニティ活動の拠点の一つと位置付け、市民や関係諸機関との連携を強化し、資源の積極的な活用を図り、活動の場としての魅力を高める。</p> <p>【5】子どもをはじめとする来園者が、豊かな自然にあふれ、自由な発想で遊ぶことのできる公園環境を提供する。</p> <p>【6】地域の健康づくり・運動拠点としての価値を向上させ、公園の利活用促進につなげる。</p> <p>【7】公園の特徴的な景観を重視した管理をし、地域の魅力としてアピールする。</p> <p>【8】地域の防災拠点として、災害に対する万全の備えを進め、また防犯の視点から日常の管理を強化する。</p>	<p>令和元年度は管理運営の基本方針をスタッフ間で共有し、適正な管理運営が遂行できた。平等・公平な利用に関しては、不法行為、迷惑行為等に対しての巡回指導や、注意看板の増設等により、快適な公園利用機会の確保に努めた。施設利用者の満足度向上のため、アンケート調査や市民の意見要望を受け、札幌市の意見も仰ぎながら、適切な維持管理業務を進めることができた。前田森林公園では、地域ボランティアとの協働で10回目を迎えた「ふじまつり」が、過去最高の売上となった。ボランティア団体と共催し園内自然素材を利用した工作体験を定期的に関催した。また園内の植物や野鳥等の情報をパネルで掲示し、自然の知識を深める機会づくりをした。ウォーキングマップとウォークラリーカードを作成し無料配布することにより、ウォーキング目的のリピーター確保及び市民の健康づくりにつながっている。防災拠点として機能するよう非常事態時の命令系統を明文化しスタッフ間で共有した。</p>	<p>A B C D</p> <p>基本方針に基づき、適切に管理運営されていたと評価できる。ボランティア団体と協同した「ふじまつり」も好評を博しているようなので、今後とも広報活動等に力を入れ、利用者サービスにつなげていただきたい。</p>

利用料金については、レンタルクラブ数の増加から、パークゴルフ場の新規利用者が増加したことがわかり、リピーターの利用も含め、前年より増収となった。適正な維持管理や広報において公園利用の拡充を図ることができた。

#### ▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績

##### 【平等利用に係る方針】

地方自治法第244条第2項、及び第3項を遵守し、年齢や障がい、性別、主義主張、思想信条、民族や言語、社会的地位や身分の違い、その他不当な理由によって平等利用が妨げられることのないよう、全スタッフに対する教育を徹底する。特に配慮が必要な障がい者に対しては、障害者差別解消法の趣旨に則り、公園施設において不当な差別的取扱いをしないよう、また、施設等の利用の際の要望・申し出に進んで対応し、真摯な対応で「困りごと」の解消に努める。

##### 【平等利用の取組状況と実績】

公園、有料施設の利用に対し、担当職員採用時の教育の徹底、研修会の参加、緊急時の避難誘導訓練、指導を行った。  
公園案内看板のレイアウト変更・増設、注意指導(有料施設の不正使用、バーベキュー広場の場所取り行為、指定場所以外での火気使用行為、犬の放し飼いや糞の不始末、ゴミの不法投棄、ボール遊びマナー、夜間の公園利用等)の取組みを継続して行った。  
特に公園利用者からの苦情で多い犬の放し飼いなどについては、地区公園を含め巡回を強化し、飼い主への注意喚起を行った。  
また、季節の見どころ、イベント情報、施設管理情報を公園ホームページとTwitterに掲載したほか、ネット利用者以外への対応として園内掲示板、地域の施設に掲示するなど、広く情報発信に努めた。

スタッフの教育訓練として接遇研修、普通応急手当講習などを実施し、意識・技術の向上を図り、車椅子の貸し出しについても親切丁寧な案内や補助に努めるとともに外国の方へも適切な案内ができ、リピーター確保へと繋がった。  
スタッフはバリアフリーの観点で園内をチェックし不陸修繕等を実施したほか、障がい者でも閲覧可能なホームページのデザインや内容を検討するなど、不便の解消・改善に向けた管理運営を行い、令和元年度のウェブアクセシビリティ評価は前年度同様レベルAA準拠となり、全ての基準を満たすことができた。  
また、公園ホームページやTwitterで情報を知り来園する方が増加していることから、継続して平等な情報発信に努め、それによりアンケートの結果から若年層の来園を促すことができ、公園のファンづくりができた。

必要な研修やバリアフリーの観点での巡視等を適切に行っていたと評価できる。また、インターネットを利用した周知にも力を入れており、利用者の確保に繋がっているため、今後とも積極的に取り組んでいきたい。

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

HES(北海道環境マネジメントシステムスタンダード)の認証を受けて構築しているEMSに基づき、地球温暖化対策環境配慮の推進に努めた。

【地球温暖化対策】

CO<sub>2</sub>発生の抑制として、公園維持管理に伴う光熱水の節約に努めた。電気使用量削減については、壁泉カナルポンプ施設やサンクガーデン噴水池のタイマー調整による施設運転の合理化、管理事務所内照明の一部をLED照明へ交換するなどした。

【環境配慮の推進】

公園の維持管理に伴う環境負荷の軽減として、化学農薬を極力使わない植物管理、一般ごみの削減、急激な環境負荷の少ない緩効性肥料の使用、再生紙の使用など、環境に配慮した運営を行った。

また、CO<sub>2</sub>吸収・蓄積に寄与する取組みとして、園内植物残渣のリサイクルに努めた。

電気使用量は設備異常や春先の高温により展望ラウンジ冷房可動の前倒し等により、日頃の節電を行い削減に努めたが、前年比107.6%となった。水道使用量は昨年、漏水が発生したことにより、前年比84.5%となった。農薬の使用については札幌市に報告の上、使用範囲を限定したスポット散布を実施した。病害の発生については早期発見に努め、必要最小限の農薬使用に努め、環境負荷軽減ができた。一般ごみは前年同様、トイレトーパーは札幌市や道内市町村の古紙及び紙パックを原料に使用したものを導入し、維持管理経費の削減と、環境負荷軽減に努めた。植物残渣のリサイクルでは処理樹木をチップ化し園内へ還元のほか、市民へ無料配布を実施し好評を得た。全体を通して、環境に配慮した運営ができた。

環境負荷軽減のための取り組みや植物のリサイクルなど、環境配慮に努めていると評価できる。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

- ▼ 業務分担、指揮命令系統、連絡系統等を定めた。
- ▼ 仕様書のとおり職員を配置するため、臨時職員(維持管理10名、受付3名、パークゴルフ場受付18名)の採用を行った。
- ▼ 当初の研修計画に基づき、職員研修(コンプライアンス研修、危機管理研修、管理運営事務研修等)を行った。

必要最小限の人数で効率的に管理・運営を行うことができた。研修については、必要資格の取得など、適宜実施できた。

適切な管理運営がされていたと評価できる。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

- ▼ スタッフの雇用開始時に、環境に関する知識と当協会の環境方針、環境目標に関する研修を実施した。
- ▼ 管理技術向上のため、安全作業手順、機械運転操作、園内車両走行、剪定実技など、公園維持管理安全作業に係る実地研修等を実施した。
- ▼ 安全管理向上のため、毎朝ブリーフィング時に他公園等の事故報告・苦情要望事項を共有し、無事故のための手順や問題解消のためのディスカッションを実施した。
- ▼ 普通応急手当講習、消防訓練を実施した。パークゴルフ場受付人員へは安全安心の確保及び高齢の利用者が多いため、再講習期限を待たず、毎年の普通救命講習を実施した。
  
- ▼ 公園満足度の向上のため、アンケート調査の結果をミーティングで共有することで管理運営に反映し、公園案内等において改善を図った。
- ▼ 来園者対応向上のため、上記アンケート調査の結果をコメントを添えて四半期ごとに園内掲示した。また園内植物(スプリングエフェメラル、サクラ、フジ等)の開花状況等を把握し、ホームページやTwitterへ情報掲載するとともに、スムーズな案内ができるようスタッフにも周知した。また開花スケジュールと開花エリアマップ、園内で見られる野鳥一覧等の大型パネルを作成、休憩舎に掲示した。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

- ①前田森林公園
  - ・管理事務所等機械警備業務
  - ・昇降機点検業務
  - ・管理事務所等消防設備点検業務
  - ・展望ラウンジ等自動ドア保守点検業務
  - ・床・硝子清掃業務
  - ・前田森林公園他受水槽清掃業務
  - ・灯油600L地下タンク漏洩検査業務
  - ・前田森林公園他遊具保守点検業務
  - ・前田森林公園除雪業務
  - ・自家用電気工作物保安管理業務
  - ・一般事業系廃棄物処理業務
  - ・カン・ビン等処理業務
  - ・産業廃棄物処理業務
  - ・トイレ維持管理業務
  - ・カラスの巣撤去及び子ガラスの保護業務
- ②山口緑地
  - ・管理棟等機械警備業務
  - ・管理棟消防用設備点検業務
  - ・自動ドア保守点検業務(管理棟、クラブハウス)
  - ・遊具保守点検業務
  - ・トイレ維持管理業務
  - ・産業廃棄物処理業務
  - ・受水槽清掃等業務
- ③星置公園
  - ・遊具保守点検業務
  - ・トイレ維持管理業務
  - ・産業廃棄物処理業務

公園維持管理作業による利用者への事故はなく、期間を終えることができた。転倒などの利用者の事故については、救急車の誘導など迅速に対応でき、後日お礼の言葉をいただけた。安全管理については労災事故が発生したため、事故の検証、安全再教育による再発防止を図り、スタッフの安全に対する意識及び技術の向上に努めた。また、冬期の公園利用は積雪により園内状況が分かりにくいいため、動線を考慮した案内看板増設を継続し、園内が分かりづらいなどの苦情がなく事業を終えることができた。

第三者への委託業務に関しては、全て札幌市内の企業に委託できた。

労災事故については、再発防止を徹底し、スタッフの安全管理によりいっそうご尽力ください。

札幌市内の業者を活用していることは評価できる。

- ④明日風公園
- ・遊具保守点検業務
- ・トイレ維持管理業務
- ・産業廃棄物処理業務

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回 3月13日	前田森林公園他3公園・緑地の運営に関する札幌市への報告、協議
<協議会メンバー> 札幌市手稲区土木部 事務係、公園緑化係 (株)スペースデザイン工業、マルミプラス(株)、(株)横山造園、(公財)札幌市公園緑化協会	

運営協議会のほか、日常的に札幌市と連絡を取り、場合によって指示を仰ぐ等、調整を図ることができた。

協議会の内容は今後の事業運営の参考にしてほしい。今後とも管理水準の向上のために、適切な時期に開催すること。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- ▼ 資金管理については、指定管理業務や自主事業等、公園ごとに区分しており、現金等の取扱いについては点検、調査を行っている。事務局経理事務担当者による現金出納簿の確認、月末締め現金出納簿と売上金口座入金状況の確認を随時行っている。
- ▼ 団体の規定に基づき、現金や金券類、預金通帳等の施錠管理や帳簿類の内部監査を年2回実施しているほか、公認会計士2名による外部監査を導入している。
- ▼ 現金等の取扱いに関しては、現金取扱規定を整備しており、管理体制の強化及び不祥事防止の取り組みを行っている。

札幌市の検査・監査には適切に対応した。また、改善が必要な事項等については、各公園・施設のマネージャーが集まる営業会議で都度確認し、公園・施設でも周知徹底を図った。

適切に取り組んでいたと評価する。引き続き、改善が必要な事項については確認し、適正な管理を行うこと。

不正行為や事故発生の未然防止のため、複数名による現金等の確認を徹底した。不正経理等の事故は発生していない。

	<p>▽ 要望・苦情対応</p> <p>▼ 要望・苦情対応についてはマニュアルを作成し、スタッフ研修を実施している。</p> <p>▼ 市民、公園利用者からの要望、苦情等を集計して札幌市に報告した。</p> <p>【苦情・要望等の件数】  前田森林公園 9件(苦情3件、要望2件、称賛4件)  山口緑地 0件  星置公園 0件  明日風公園 苦情2件</p> <p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <p>▼ 主な記録は以下の通り  巡視日報、EMS環境測定記録、EMS教育訓練記録、受水槽点検記録、作業機械点検簿、車両運転記録簿、遊具点検記録簿、防火点検記録簿、苦情等情報シート、ヒヤリハット事例集、月報、四半期報告書、年報、現金出納帳ほか法令点検記録</p> <p>▼ 指定管理期間の提案項目の履行状況を確認し、可能な限り実施するよう取り組んだ。</p> <p>▼ アンケートの実施結果は、休憩所に掲示した。</p>	<p>施設に対する苦情等については、可能な限り即時対応し、改善を図ることができた。</p> <p>利用に関する苦情等は、看板の設置や増設、案内看板へのチラシ設置等により、利便性の向上や施設案内の周知ができた。</p> <p>明日風公園の苦情は早朝におけるパークゴルフ場のプレーヤーによる騒音苦情だったため、札幌市と協議し日の出から使用可能を改め朝7時から使用可能と変更した。</p> <p>適切な接遇等対応の結果、前田森林公園の称賛をいただけ、公園維持管理の品質向上が図れた。</p> <p>記録については適正に管理・保存・届出を行った。</p> <p>アンケート結果は誰でも閲覧できるように休憩所に設置するとともに、スタッフ間でも情報共有し、自己評価も踏まえて公園利用者が求めているものを管理運営に反映できた。</p>	<p>苦情・要望に対し適切に対処していたと評価する。今後とも迅速で臨機応変な対応に努めていただきたい。</p> <p>適切に管理していたと評価する。アンケート結果については、今後も情報共有を行い、公園の管理運営に役立てていただきたい。</p>
--	---	--	---

(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <p>▼スタッフの雇用に関して、労働基準法、最低賃金法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、健康保険法・厚生年金保険法、雇用保険法、労働契約法、男女雇用機会均等法、次世代育成支援対策推進法、女性活躍推進法、育児休業・介護休業等に関する法律、労働保険の保険料の徴収等に関する法律、その他関連する法令等に基づき、主として以下のような届出・対応等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全てのスタッフに対し、北海道最低賃金861円(令和元年10月3日発効)以上の時給を支給した。</li> <li>・施設で働く職員に対し、時間外労働・休日労働及び深夜残業をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支払った。</li> <li>・就業規則・要綱の改正を行い、札幌中央労働基準監督署に適切に届け出ている。</li> <li>・全スタッフの就業時間や休日等について、労働基準法を遵守した。</li> <li>・スタッフに時間外労働又は休日労働をさせるにあたり、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、札幌中央労働基準監督署に届け出た。</li> <li>・全てのスタッフを労災保険適用とし、条件を満たすスタッフを雇用保険に加入させた。</li> <li>・労働保険料等算定基礎賃金等の報告を北海道労働局へ提出し、労働保険料を納付した。</li> <li>・スタッフの勤務形態、家族状況等に応じて健康保険・年金保険資格を取得するよう、適切に届け出を行った。</li> <li>・年1回の定期健康診断及びストレスチェックを実施した。</li> <li>・短時間雇用管理者を選任し、北海道労働局へ届け出た。</li> <li>・有期雇用契約者のうち、無期転換申込権が発生した者に対して周知し、希望の申し込みを随時受け付けた。</li> </ul> <p>▼安全衛生委員会を設置し、毎月1回、各公園・施設のマネージャーが出席して委員会を開催し、職場の安全確保及び健康障害の防止に係る議題について検討し、結果をスタッフに周知して、健全な職場環境の実現に努めた。</p> <p>▼維持管理作業従事者を対象に、作業における安全確保や機械の取扱いに関する講習を実施した。</p> <p>▼ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、育児休業等の取得奨励、職場内コミュニケーションの活性化、有給休暇取得の奨励、ノー残業デーの設定などの取り組みを行った。</p> <p>▼公的資格の取得支援、接遇や安全・技術等に関する内部研修の実施、優秀なスタッフや高齢者の継続雇用など、雇用環境の整備により、市民サービスの向上等に結びつく取り組みを行った。</p> <p>▼第三者への委託業務について、受託者に当該業務従事者の労働環境に関わる情報提供を求めた。</p> <p>▼女性活躍推進法に基づく認定制度「えるぼし」において、女性の活躍推進に関する状況等が優良な団体として「認定段階3」を受けている。</p>	<p>指定管理施設の現場と本部事務局との連絡調整を密にするとともに、関係機関への必要な届出を迅速かつ確実に行うなど、労働関係法令を遵守し、すべての関係手続きについて適切に対応できた。</p> <p>当団体での労働災害発生ゼロを目指して、毎朝のKY活動、ヒヤリハット事例の共有、安全大会の開催、安全講習の実施等に取り組んだ。事故が発生した際には、安全衛生委員会において、原因検証と再発防止の検討を実施した。</p> <p>安全な職場環境の実現と、スタッフの雇用環境の向上を進めるなかで、市民サービスの向上につなげることができた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1241 107 1294 143">A</th> <th data-bbox="1294 107 1347 143">B</th> <th data-bbox="1347 107 1399 143">C</th> <th data-bbox="1399 107 1450 143">D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4" data-bbox="1241 143 1450 387">労働関係法令を順守し適切に実施されていると判断されます。引き続き、労災件数の減少や労働環境の向上に努めて下さい。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	労働関係法令を順守し適切に実施されていると判断されます。引き続き、労災件数の減少や労働環境の向上に努めて下さい。			
	A	B	C	D							
労働関係法令を順守し適切に実施されていると判断されます。引き続き、労災件数の減少や労働環境の向上に努めて下さい。											

<p>(3) 施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 利用者の安全対策として、作業時にセーフティコーンや作業看板を設置して作業を行うとともに、園内の利用状況に応じて作業時間を調整する等、危険な場所に利用者が入らないよう努めるとともに、園内での作業車両はハザード灯を点灯し、速度20km/h以下で走行した。</li> <li>▼ AEDを配置し、全スタッフ対象で普通応急手当講習Ⅰを受講した。特に高齢者利用の多いパークゴルフ場スタッフは、更新時期に関係なく毎年受講としている。</li> <li>▼ カラスの子育て時期には注意看板を設置、スズメバチは安全を確保した上で適宜直営で駆除したが、高所と樹木内営巣のものは委託業者に発注した。</li> <li>▼ パークゴルフ場での危険球での事故防止のため、ネットの増設、注意喚起の園内放送を行った。</li> <li>▼ 冬期、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、園内に注意ポスター等掲示、施設の一部(ベンチ、テーブル等)の撤去等を実施。また消毒マニュアルを作成し、施設利用者が安心して利用できるよう対応した。</li> <li>▼ アンケートの要望を受け、冷水器(水飲み台)前のステップ配置、樹名板をボランティア団体の協力を得て新たに96枚配置した。</li> <li>▼ 利用者のニーズに応えるため、飲食の臨時売店や更衣用プレハブを設置し、市民サービス向上を図った。</li> <li>▼ 冬期は前田森林公園南側拡張区域駐車場の土日祝日開放のため除雪を実施し、ながめの丘(ソリ山)利用者への利便確保を図った。</li> <li>▼ 拾得物取扱マニュアルを作成し、拾得物及び遺失物の情報を管理事務所で共有し、遺失者・遺失物の早期発見に努めることでサービス向上を図った。</li> <li>▼ 自然災害や事故等発生時に対応するため、緊急事態連絡体制を整えた。</li> <li>▼ 保険については計画書通り、施設賠償責任保険、レクリエーション保険、家財保険、任意自動車保険、食品営業賠償保険に加入した。</li> </ul>	<p>利用者の安全対策は計画書の通り実施し、その結果、園内作業に伴う来園者の事故はなかった。利用者の、転倒等などの事故が起きた場合は迅速に対応し、必要に応じて保険適用により対応することなど、日頃から万全に準備をしている。イベント等の団体公園利用については、申込時に園内の危険箇所や想定される事態について説明し、安全対策が図れるようアドバイスを行った。今年度は冬期に新型コロナウイルスの流行があり、2件のイベントを中止した。また施設内ベンチ等も一部使用禁止とし、消毒等につとめ感染拡大防止対策をした。市民サービス向上のため、回収したアンケートや利用者からの意見要望など、実行や改善可能な要望等に迅速に対応することにより、感謝の言葉を頂くことができ、公園の品質向上に繋がった。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th style="background-color: #ffff00;">A</th> <th style="background-color: #ffff00;">B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> <p>利用者の安全に留意し、適切に維持管理を行っていたと評価する。今後も様々な状況に応じ適切な管理運営をお願いしたい。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	<p>利用者の安全に留意し、適切に維持管理を行っていたと評価する。今後も様々な状況に応じ適切な管理運営をお願いしたい。</p>			
			A	B	C	D					
<p>利用者の安全に留意し、適切に維持管理を行っていたと評価する。今後も様々な状況に応じ適切な管理運営をお願いしたい。</p>											

	<p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 有料施設である野球場、球技場、テニスコート、パークゴルフ場は、仕様書の通り4月20日から11月20日まで営業し、定期整備を実施した。</li> <li>▼ 清掃作業については、仕様書の水準を達成した。</li> <li>▼ カナールは春夏秋の年3回の清掃を行い、仕様書に沿った管理を達成できた。</li> <li>▼ 無料施設の開放は仕様書のとおり実施した。</li> <li>▼ 公衆トイレは仕様書のとおり開放した。</li> <li>▼ 食堂売店は仕様書のとおり営業した。</li> <li>▼ 遊具他施設設備保守点検を仕様書のとおり実施した。</li> <li>▼ 各公園では以下の修繕をし、施設利用に支障が出ないように維持管理に努めた。</li> </ul> <p>【前田森林公園】 火災報知機設備修繕、靴洗場漏水修繕、汚水点検口蓋交換修繕、流し台混合栓取替、便所系統漏水修繕(休憩舎、管理事務所横)、展望ラウンジ誘導灯交換修繕、汚水ポンプ分解点検修繕、バーベキューコンロ修繕、休憩舎設備修繕</p> <p>【星置公園】 園路灯2基倒壊防止対応修繕、危険遊具撤去(平行棒)、遊具修繕</p> <p>【明日風公園】 公衆トイレ給水装置経口変更、遊具ボトルキャップ修繕、遊具ベルト渡り修繕</p> <p>【山口緑地】 トイレフットポンプ修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 草刈は、芝生等の伸長状況を観察した刈込みにより、効率的な管理に取り組んだ。また、緩効性肥料と刈草による窒素循環を組み合わせた芝生管理により、効率化・低コスト化、環境配慮型の維持管理を図った。</li> <li>▼ 施設の点検等の業務は、必要に応じ専門業者へ委託して実施した。</li> <li>▼ 備品管理については、施設の鍵も含め3月に点検を実施した。また、作業機械類については、部品を購入して直営で修繕し、経費圧縮を図った。</li> </ul> <p>▽ 防災</p> <p>令和元年度の防災計画を策定するとともに、5月と11月に消防訓練を実施した。11月は「大規模地震の影響で火災が発生」と、災害の想定を広げた訓練を実施した。</p>	<p>有料施設であるパークゴルフ場のうち、前田森林コースと山口緑地東コースは利用者が多いため、利用に支障のないよう営業終了後に散水作業を行い、サービスと維持管理の両立を図ることができた。カナールは水質やカモなどの水鳥の影響で藻が繁茂しやすくなっているため、清掃回数を年3回として対応した。カナール清掃についてはボランティアを募集して対応し、市民と交流を図りつつ公園維持管理作業を共有することができた。備品に関しては、随時台帳を整理した上で年1回の確認を行った。修繕に関しては、可能なものは直営で行い、専門的な修繕が必要な場合のみ専門業者に委託し、運営コストの削減を図ることができた。施設の修繕については、早期対応に努めることで施設利用への支障を最低限に抑えることができた。</p> <p>訓練を予定通り実施した。11月には災害の想定を広げ、複雑な初期対応など、通常よりも内容の濃い訓練を継続実施できた。</p>	<p>適切に管理していたと評価します。</p> <p>適切に取り組んでいたと判断します。</p>
--	---	---	--

(4)事業の計画・実施業務	▽ 自然環境普及啓発に関する学習機会の提供業務 ①前田森林公園 ▼ 札幌市立前田北小学校 ・園内で採取したカエルの卵を育てる環境教育を支援(3年生2学級) ▼ 札幌市立稲穂中学校 ・作業を通した公園管理実習を支援(実習生7名) ②星置公園 ▼ 札幌稲穂高等支援学校 ・花壇管理を通した環境教育を支援(実習生8名) ▼ 北海道科学大学北方地域社会研究所 ・「+PIT (Professional Innovation Team)」の「手稲歩く観光・教育研修ルート創造プロジェクト」として前田森林公園の自然を生かし活用するためのフォーラムに出席(聴講100名)  ▽ 公園等施設利用に関する市民の自主活動及び交流の支援業務 ①前田森林公園 ▼ 前田森林公園凸凹クラブ ・トンカチ広場開催のための活動場所の提供(420名参加) ・自然観察会案内チラシの作成支援 ▼ FDS(競技団体) ・フライングディスクドック大会の運営に関する実施場所と資材提供などの支援(ただし令和元年度はFDS都合で中止) ▼ 手稲プレーパークの会 ・プレーパークの活動場所の設定支援(391名参加) ▼ 当園ボランティア合同事業 ・雪遊び場作成ボランティア(7名参加) ▼ ボランティア団体「WANちいむ」 ・冬期園内の利用拡大として、地域ボランティアとともにドッグランの試用のため、実施場所等の提供と実施に向けた調整を行った。(ただし新型コロナウイルス感染拡大防止対策により中止) ▼ 手稲区パークゴルフ協会 ・パークゴルフ場にて協会会員同好会の交流大会を実施(123名参加) ②明日風公園 ▼ 明日風フィオーレ ・花壇管理ボランティアへの資材の提供	例年受入れをしている北海道札幌高等養護学校の実習は、カリキュラムの変更により実施無しとなったが、今年度も複数の教育機関と連携し、職員が補助に付き、必要な支援を行うことができた。 また新たに、北海道科学大学のプロジェクトの場として前田森林公園の活用が決まり、地域連携の中で当園の自然と景観を生かした学習機会が増えた。  市民活動に対しては、良好な関係を保つとともに、資材の提供や活動場所の提供など、多くの支援ができた。 また昨年に引き続き、当園を利活用している市民団体合同で雪遊び場を作成するなど、組織の横断的な情報交換や協力体制がとれた。	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1236 107 1300 145">A</th> <th data-bbox="1300 107 1364 145">B</th> <th data-bbox="1364 107 1428 145">C</th> <th data-bbox="1428 107 1449 145">D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1236 145 1300 2040"></td> <td data-bbox="1300 145 1364 2040">           新たなものも含め、積極的に教育機関と連携していたことを評価します。         </td> <td data-bbox="1364 145 1428 2040"></td> <td data-bbox="1428 145 1449 2040"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1236 2040 1300 2040"></td> <td data-bbox="1300 2040 1364 2040"></td> <td data-bbox="1364 2040 1428 2040"></td> <td data-bbox="1428 2040 1449 2040"></td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D		新たなものも含め、積極的に教育機関と連携していたことを評価します。						
			A	B	C	D									
	新たなものも含め、積極的に教育機関と連携していたことを評価します。														
			各市民団体と協同し、良好な関係で事業を行っていることを評価する。												

(5)施設利用に関する業務

▽ 利用件数等

		H30実績	R1計画	R1実績
① 前田森林公園 野球場	件数(件)	250	-	272
	人数(人)	-	-	-
	稼働率(%)	18.3	-	22.0
① 前田森林公園 球技場	件数(件)	101	-	113
	人数(人)	-	-	-
	稼働率(%)	16.8	-	18.8
① 前田森林公園 パークゴルフ場	件数(件)	-	-	-
	人数(人)	34,863	-	33,788
	稼働率(%)	-	-	-
② 山口緑地パーク ゴルフ場 西コース	件数(件)	-	-	-
	人数(人)	11,074	-	11,209
	稼働率(%)	-	-	-
② 山口緑地パーク ゴルフ場 東コース	件数(件)	-	-	-
	人数(人)	29,492	-	30,673
	稼働率(%)	-	-	-
③ 星置公園 野球場	件数(件)	138	-	133
	人数(人)	-	-	-
	稼働率(%)	13.3	-	14.1
③ 星置公園 庭球場	件数(件)	240	-	270
	人数(人)	-	-	-
	稼働率(%)	10.3	-	11.7
④ 明日風公園 庭球場	件数(件)	522	-	534
	人数(人)	-	-	-
	稼働率(%)	22.5	-	24.4

※稼働率は小数点第2位四捨五入

▽ 不承認 0件、取消し0件、減免 7,742件、還付34件

- ▼ 前田森林公園野球場 減免13件、還付9件
- ▼ 前田森林公園球技場 減免0件、還付3件
- ▼ 前田森林公園パークゴルフ場 減免3,435件
- ▼ 山口緑地西パークゴルフ場 減免1,293件
- ▼ 山口緑地東パークゴルフ場 減免2,980件
- ▼ 星置公園野球場 減免0件、還付7件
- ▼ 星置公園テニスコート 減免8件、還付4件
- ▼ 明日風公園テニスコート 減免13件、還付11件

各パークゴルフ場合計は前年比101%とさほど増加はなかったものの売上は前年度より約137千円の増収となった。また、今年度は4月から高温少雨が続き、運動施設の雨による閉場回数が減少したことも影響し、今期の利用料金収入は目標の26,315千円を上回り26,533千円となった。有料施設の利用については、天候の影響を大きく受けるが、良いコンディションを維持することにより利用者増につなげることができた。

A B C D  
適正に業務が行われているものと判断します。パークゴルフ場等の運動施設については、引き続き利用件数の向上に努めてください。今後とも利用者の向上につながるよう、良好な維持管理をお願いいたします。

	<p>▽ 利用促進の取組</p> <p>▼ 公式ホームページやTwitterなどのメディアを利用した広報、園内掲示板への情報掲示のほか、近隣地域へのチラシ配布、電話や窓口受付の際に公園自主事業の案内を付け加えるなどの取組みを行うとともに、快適な利用環境の整備に努めた。</p> <p>▼ パークゴルフ場では、受付マニュアルの改訂を継続することにより、利便性や受付の一層の効率化を図った。また、維持管理に努めた結果、芝の状態が良いコースを提供でき、利用者から好評を得たことで、新規利用者の増加につながった。</p> <p>▼ 市民団体とともに事業を開催し、公園利用の促進を図った。</p>	<p>野球場・テニスコート球技場などの有料施設は、空き状況の情報発信を積極的に行ったことや、利用者ヘリンカーや机・椅子等の資材を提供することで、利便性の向上に繋げることができた。</p> <p>市民団体との共催や協働事業、また自主事業により多くの市民参加があり、公園の利用促進ができた。</p>	<p>適切な方法で情報発信を行い、利用促進に取り組んでいると評価します。</p>								
(6)付随業務	<p>▽ 広報業務</p> <p>▼ インターネットを効果的に活用し、新鮮な情報発信に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公式ホームページ アクセス数は109,936件となり、前年度同様に10万件を突破し、前年比108.5%の閲覧数となった。</li> <li>・メールフォームの活用 公式ホームページ内のメールフォームから来る問合せに即時詳細に対応した。</li> <li>・Twitter 園内の自然情報、バーベキュー広場の混雑状況、イベント情報などを常に発信し、質問に都度返答するなど、公園への理解を深める活動を行った結果、記事の注目度を測るリツイートも20,497回、「いいね」が71,366回となる等、固定のファンが増加していることが伺えた。またフォロワー数が昨年度3,985人から4,454人に増加、閲覧数も5,852,351件から6,390,546件となった。</li> <li>▼ 公園ホームページについてのウェブアクセシビリティ取組確認・評価表を、令和2年3月31日に公開した。</li> <li>▼ プレスリリースの活用 催事開催や花の見ごろ時期を主に、公園情報のプレスリリースを行い、媒体に取り上げて頂く機会を増やした。</li> <li>▼ 外部展示 JR手稲駅のフリースペース「あいくる」のショーウィンドウにて、冬期公園情報をパネル展示した。冬期に観察できる野鳥などの生き物紹介パネルの設置により自然観察に役立つ情報も増やし、自然観察会の実施日程も掲示した結果、参加者増につながった。</li> </ul>	<p>メールフォームや、Twitterでの質問等に迅速に対応し、公園利用時の不安を取り除き、気軽に来園できるよう取り組んだ結果、称賛をいただくとともに、今年度も公園のファンづくりに非常に役立つ。当園を目的に本州からご来園いただく回数が増加している。また来園者の方よりSNSのファンであるとお声がけを頂く頻度が増加した。</p> <p>特に今年度は、2～3月の新型コロナウイルス対策による公園利用の制限等の確認のお問合せを多くいただき、リアルタイムで情報提供ができるツールとして、質問への回答を含めてSNSが情報発信に活用できた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4"> <p>インターネットやSNSを利用した広報活動に非常に力を入れており、閲覧数やフォロワー数が年々増加するなどし、確実にファンの増加につながっていることを高く評価します。今後とも引き続き様々な方向に向けた情報発信を行っていただくよう、お願いいたします。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	<p>インターネットやSNSを利用した広報活動に非常に力を入れており、閲覧数やフォロワー数が年々増加するなどし、確実にファンの増加につながっていることを高く評価します。今後とも引き続き様々な方向に向けた情報発信を行っていただくよう、お願いいたします。</p>			
A	B	C	D								
<p>インターネットやSNSを利用した広報活動に非常に力を入れており、閲覧数やフォロワー数が年々増加するなどし、確実にファンの増加につながっていることを高く評価します。今後とも引き続き様々な方向に向けた情報発信を行っていただくよう、お願いいたします。</p>											

▼ チラシの配布

子ども向け自然観察・環境教育系のイベントなどについて、5月初旬、夏休み、冬休み前の計3回、近隣教育機関やまちづくりセンター、商店にチラシを配布した。

大型催事(ふじまつり)前に、催事情報とパークゴルフ場の紹介をメインとしたチラシ4,000枚を新聞折込にて配布した。

バーベキュー広場など問合せの多い施設については、ホームページに「よくある質問」を掲載し、内容を毎年見直し更新している。閲覧者のニーズにあった疑問解消に有効で、利便性の向上と問合せ対応の軽減に繋がり、広報活動の品質向上ができた。各種媒体への情報発信とともに、前田森林公園の美しい景観写真や動画をインターネットに上げ続けることで公園の知名度がアップし、今年度も全国区の報道番組で取り上げられた。また、ロケーションの場所としての認知度が高まり、地元タレント、国内アーティストのロケーションの場所として活用され、広報効果を十分に発揮でき、それを見たファンが日本各地から訪れるようになった。印刷物や展示物を積極的に地域に出していくことで、公園への理解と知名度が向上し、来園動機のない方にもアプローチでき、特に冬期利用者の獲得に繋がった。

▽ 引継ぎ業務

▼ 前回から継続指定を受けており、引継ぎ業務はない。

2 自主事業その他

▽ 自主事業		A B C D
<p>①前田森林公園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 展望ラウンジ レストラン(委託) 収入249千円</li> <li>▼ パークゴルフ場 レストラン(委託) 収入141千円</li> <li>▼ 自動販売機(委託) 収入1,838千円</li> <li>▼ 売店事業(管理事務所) 収入418千円</li> <li>▼ 売店事業(臨時) 収入87千円</li> <li>▼ コインロッカー 収入41千円</li> <li>▼ 売店事業(バーベキュー) 収入694千円</li> <li>▼ パークゴルフ貸しクラブ 収入322千円、利用者1,609人</li> <li>▼ パークゴルフ交流大会 収入123千円、利用者123人</li> <li>▼ 門松作り 収入20千円、参加者10人</li> <li>▼ リース作り 収入20千円、参加者10人</li> <li>▼ クロスカントリースキー初心者講習会 収入153千円 参加者85人</li> <li>▼ 歩くスキー簡単初心者講習会 収入38千円、参加者38人</li> <li>▼ 歩くスキー貸出 収入552千円、利用者1,714人</li> <li>▼ スノーラフティングボート 収入101千円、利用者201人</li> </ul> <p>②山口緑地西コース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 自動販売機(委託) 収入50千円</li> <li>▼ パークゴルフ貸しクラブ 収入22千円、利用者109人</li> </ul> <p>③山口緑地東コース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 自動販売機(委託) 収入285千円</li> <li>▼ 売店事業(クラブハウス) 収入129千円</li> <li>▼ パークゴルフ貸しクラブ 収入92千円、利用者462人</li> </ul> <p>④明日風公園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 自動販売機(委託) 収入377千円</li> <li>▼ リース教室 収入75千円、参加者30人</li> </ul>	<p>令和元年度の自主事業収入は、前年比125%、1,152千円の増収となった。事務所売店115%、バーベキュー売店113%、クラブレンタル各コース合計126%、講習会などのイベント104%、全て昨年度を上回ったが、ラフティングは新型コロナウイルスの感染防止対策により2月下旬以降中止としたため85%となった。管理事務所売店では新商品の取り扱いやふじまつりでの売店売上が過去最高となったこと、スキーレンタルでは利用者サービス向上のため備品更新を行ったことが口コミで広がり、リピーターが増加したことにより前年比123%と好調な収益増が実現できた。</p>	<p>新型コロナウイルスの影響があった事業を除き、増収していたことを評価いたします。今後とも魅力的な自主事業にご尽力ください。</p>
<p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 第三者への委託業務は、市内企業に発注した。</li> <li>▼ 物品調達の際は、市内企業から購入した。</li> <li>▼ 札幌稲穂高等支援学校、札幌市立稲陵中学校からの実習生を受け入れた。</li> <li>▼ 高齢者福祉施設の公園利用の際に、展望ラウンジ裏駐車場を開放した。また、体の不自由な方へは管理事務所駐車場をご利用いただき、車いすを貸し出した。また、管理事務所にスタッフ用の手話の資料を配置して対応した。</li> </ul>	<p>委託業務及び資材の調達は市の方針のとおり市内の企業を選定発注することができた。福祉の取組みとして、高等支援学校の授業協力を行った。また、身体の不自由な方への公園利用や案内についても適切に対応できた。</p>	<p>市内業者を利用していたことを評価いたします。</p>

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

		A	B	C	D
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートボックスの設置</li> <li>・イベント参加者を対象としたアンケート</li> </ul>				前年度同様、アンケートボックスの複数設置によりサンプル数の確保に努め、多くのご意見を頂くことができました。ただし第四四半期のアンケートは新型コロナウイルス対策によりアンケート設置施設を閉場したことが影響し、回収数が0となった。公園の総合満足度、スタッフの接客満足度共に札幌市の要求水準を上回り、当コンソーシアム目標値も達成し、前年度を上回ることができた。寄せられた意見・要望では、犬に関する苦情が例年どおり多かったが、直接の苦情につながるものは少なくなっており、園内放送の活用や声かけが功を奏した。来園者の要望により設置したプレハブの更衣室は、今年度も多くの利用者から好評を得ることができ、アンケート内に謝意の言葉を多く頂くことができた。園内の樹名板増加の要望を元に、ボランティア団体のご協力で新規作成と増設をしたことで、来園者より高評価を頂けた。また、清掃や草刈りなど園内管理への称賛もアンケートで多数記載があり、満足度の数値が裏付けられた。四半期ごとにコメントを付したアンケート結果を休憩所に掲示しているが、今年度も閲覧した利用者からコメントについてもお褒めいただいた。以上のことから、アンケートを基に公園維持管理運営の品質向上ができた。
結果概要	<p>上記アンケートの集計結果(回答者175人)</p> <p>▼ 公園の総合満足度:79.7% (札幌市の要求水準70%・当園目標75%を達成するとともに前年度を上回った)</p> <p>▼ スタッフの接客に関する満足度:87.3% (札幌市の要求水準80%・当園目標85%を達成するとともに前年度を上回った)</p> <p>▼ 回答者属性 8割が札幌市内在住で、男女比は半々、65歳以上が35.4%と最も多く、10歳未満から60～64歳の間の各年齢層は、ほぼ均等となったが、昨年と比べわずかに20代が増加した。</p> <p>▼ 公園利用頻度 「週1回以上」「月1～2回程度」「年に1～2回程度」「これまでに何度か」「今日がはじめて」がほぼ均等の20%台となり、幅広い層の意見が回収できた。</p> <p>▼ 情報を得る手段 その他(主な理由は近隣在住のため)が29.1%と最も多く、次いで知人・友人から聞いて27.4%、広報さっぽろ14.9%となった。テレビや紙媒体などが合わせて20.6%、ネット関係が19.4%となった。</p>				総合満足度・接客に関する満足度とともに要求水準を上回っていたことを評価します。利用者の意見や要望を参照し、より良い維持管理に努めてください。
利用者からの意見・要望とその対応	<p>【称賛】 公園について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもきれいに清掃されている。</li> <li>・手入れが行き届いて清々しい。</li> <li>・手稲山を背景にした公園の眺望は最高に良い。</li> <li>・(要望した)樹名板が増えていて大変見やすくなった等。</li> </ul> <p>スタッフについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明るく笑顔で接してくれる。</li> <li>・対応が親切、優しい。</li> <li>・丁寧に、詳しく説明してくれる等。</li> </ul> <p>【対応】 ご来園の方に心地よく過ごして頂けるように管理運営を継続していく。</p> <p>【要望】 犬の放し飼いやフンの放置が目立つ。対応をしてほしい(同様多数)</p> <p>【対応】 注意看板の設置、巡回時の声かけ等を行っているが改善されないため、継続して注意喚起を行っていく。</p> <p>【要望】 遊具がほしい。</p> <p>【対応】 若い親子連れの来園者が増えたためか、遊具設置の要望が増加してきている。近隣の遊具が多い公園をご紹介したり、新たな遊具の設置は難しいことを説明し、ご理解頂けるよう努めていきたい。</p> <p>【要望】 イベントをもっと増やしてほしい。</p> <p>【対応】 既存のイベントをご存じない方もいらっしゃるのではご案内に努めるほか、外部団体のイベント等があれば受け入れていく体制を整えることで対応したい。</p>				

【苦情～犬に関して】  
 ・犬の出入りを禁止してください。  
 ・犬のフンをどうにかしてください。  
 ・犬の散歩はマナーが悪い人が多いので禁止にしてほしい。  
 【対応】  
 昨年同様、巡回時の清掃でフンの回収を継続したほか、園内にマナー啓発の看板を掲示し、園内放送などで呼びかけも行っている。

4 収支状況

▽ 収支 (千円)

項目	R1年度計画	R1年度決算	差(決算-計画)
収入	123,322	128,485	5,163
指定管理業務収入	119,697	121,074	1,377
指定管理費	94,541	94,541	0
利用料金	25,156	26,533	1,377
その他	0	0	0
自主事業収入	3,625	7,411	3,786
支出	123,322	129,830	6,508
指定管理業務支出	122,356	124,896	2,540
自主事業支出	966	4,934	3,968
収入-支出	0	▲ 1,345	▲ 1,345
利益還元	0		0
法人税等	0	496	496
純利益	0	▲ 1,841	▲ 1,841

▽ 説明

- ▼ 利用料金収入は目標を達成し、計画より1,377千円の増となった。
- ▼ 自主事業収入は、自動販売機、冬期のレンタルスキーが好調のため、計画より3,786千円の増となった。
- ▼ 指定管理業務支出は、作業機械修繕用部品の消耗品購入増加や使用不可となった作業機械の更新の結果、計画より2,540千円の増となった。
- ▼ 自主事業支出は、備品修繕のための消耗品購入や備品更新、商品仕入等のため、計画より3,968千円の増となった。
- ▼ 利益還元はなかった。
- ▼ 法人税等は、売店収入、自動販売機収入の増加に伴い計画より496千円の増となった。

利用料金収入について、パークゴルフ場は、山口西PGの売上が大きく減収となったが、森林PGの売上が好調であり、その他野球場など各施設の売上は計画より僅かに届かない結果となった。自主事業収入は計画より3,786千円の増収となった。自動販売機手数料収入、催事関係の収入が好評であったこと、スキーレンタルの備品更新をしたこと等がサービス向上及び集客につながり増収となった。収支については、計画より赤字に転じた。指定管理費支出では施設及び作業機械の老朽化に伴う修繕費等が増加した。また自主事業支出についてはスキーレンタル更新など投資を行ったことでの増加となった。今後においては、自主事業への投資を回収するとともに、利用料金収入では、前年度売上から215千円増収となっていることから、引き続き収支改善を図れるよう各施設の良い維持管理、サービス向上を行う。

A	B	C	D
前年度に比べて利用料金収入及び自主事業収入が増加しており、適切な維持管理や魅力的な自主事業に伴うものと評価する。支出も増加しているが、公園利用者に還元する内容であるため、引き続き利用者サービス向上に努めてください。			

<確認項目> ※評価項目ではありません。

<p>▽ 安定経営能力の維持</p> <p>▼ 当コンソーシアムの代表団体である札幌市公園緑化協会の財務状況等は、令和元年度、赤字決算になる見込みはなく、運営安定化積立資産の留保金もあるため、安定経営能力に問題はない。また、他の構成企業についても前年度から大きな変化はなく、安定経営能力に問題はない。</p>		適	不適
<p>▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応</p> <p>▼ 各条例の規定に則り、全て適切に対応した。</p> <p>▼ 情報公開請求はなかった。</p> <p>▼ 当公園の管理等に係るオンブズマンの現地調査はなかった。</p> <p>▼ 公園使用者に対する告知として、暴力団活動や暴力団の資金源となる活動に公園を使用できない旨の文書を園内に掲示した。</p> <p>▼ 物品購入や業務の委託等に際して、暴力団員や暴力団関係事業者を相手方としないよう徹底した。</p>		適	不適

### Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>利用料金収入は、目標の26,156千円を上回り26,533千円となり、計画より1,377千円の増収となった。前田森林公園、山口緑地2か所のパークゴルフ場の新規利用者も増加し、この収入が安定経営の礎となっている。</p> <p>自主事業は、指定管理費の収支改善を図るため、管理費の効果的な運用による備品更新、効果的な広報活動、効率的な事業運営を実施した結果、自動販売機の売上と講習会を含むイベント収入が向上、冬期事業のスキーレンタル備品更新を継続して行い売上増加のほか、委託売店は前年度超えとなり、事業全体で増収となった。</p> <p>前田森林公園凸凹クラブ、明日風フィオーレ、手稲プレーパークの会、手稲区パークゴルフ協会など、市民協働の取組みを継続して実施でき、また前田森林公園クリーンボランティアの活動も定着した。新たに「WANちいむ」というドッグラン運営関係のボランティア活動が行われる予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のためイベントは中止となった。市民団体へは、継続的な活動の支援、良好な関係を維持できたことを評価する。</p>	<p>利用料金収入について、次年度も増収を図るためパークゴルフ場芝生のコンディション維持に努めるとともに、野球場やテニスコートにおいても備品の更新や施設修繕などの施設利用に係る品質向上、また、広報活動による集客を図れるよう努めたい。</p> <p>次年度も自主事業の実施内容や運営費等を総合的に精査判断し、増収を図りたい。</p> <p>今後も地域住民との良好な関係を維持し、更なる発展を実現できるよう努めたい。</p>

<p>園地管理では、雪割や融雪剤散布等を実施し、計画に沿ったオープン準備ができた。昨年度より草刈頻度や作業区域の見直しにより、野鳥営巣地の保護など自然環境の保全を図ったことが功を奏し、生物多様性の環境づくりが進んでいる。また全体として良好な景観の維持管理に努め、アンケートにより、緑地管理に対する称賛や励ましの言葉を多くいただいた。</p> <p>樹木については、今年度も日陰などの問題があった民有地沿いの樹木の間伐やポプラ並木の整枝剪定、つどいの森の梅の剪定、フジの剪定等を実施し、景観の維持向上を図ることができた。</p>	<p>樹林地草管理では、野鳥の営巣地となっている区域が多いため、引き続き草刈り管理計画の実施回数を減らすなど計画を見直し、野生動物に影響が出ないように努めると同時に、整備された印象を失わないよう維持管理に努めたい。また枯損木の整理を中心とした樹林地管理を計画し、進めるよう努めたい。</p>
---	---

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>施設の利用料金や自主事業の収入増加に力を入れ、結果が伴っていることを評価いたします。今後とも適切な維持管理や広報活動等に力を入れ、公園の魅力増加及び発信に努めてください。</p>	<p>上記の所管局評価を参照してください。</p>